#### 市立小・中学校

## 学校用務嘱託員

対長時間の立ち作業が可能な方=若

**勤務期間**4月1日~2019年3月31日 (更新も有り)

勤務時間午前8時15分~午後4時45 分、月16日

勤務場所市立小・中学校(勤務校の希 望·車通勤不可)

☑学校敷地内の環境整備、校舎の清 掃、設備や校具の小修理及び整備

報酬月額19万2200円(別途交通費 支給)

※詳細は町田市ホームページをご覧 いただくか、お問い合わせ下さい。

選考一次=書類、作文(市販の原稿用 紙600~800字で自筆、テーマ=学 校用務職員として、学校職員、児童・ 生徒、保護者、地域の方たちとの関わ り方で心掛けなければならないこと についてあなたの考えを述べて下さ い)、二次=面接(2月15日、16日)

※3月下旬に採用説明会を行います。 ■応募動機・職歴を明記した自筆の 履歴書と作文、定型の返信用封筒 (82円切手貼付、宛名を明記)を1月 15日まで(必着)に郵送で施設課(〒 194-8520、森野2-2-22)へ。 過施設課☎724.5831

#### 市立小・中学校

### 一般嘱託員(学校事務)

対基本的なパソコン操作(ワード・エ クセル等)ができる方=10人程度 勤務期間4月1日~2019年3月31日 (更新も有り)

勤務時間午前8時15分~午後4時45

#### 分、月16日

勤務場所市立小・中学校(勤務校の希 望·車通勤不可)

☑市立小・中学校における学校事務 全般

₩月額19万2200円(別途交通費 支給)

選考一次=書類、二次=面接

■指定の選考申込書に、履歴書及び 作文を添付し、返信用封筒を同封の うえ、1月12日まで(必着)に郵送で 教育総務課(市庁舎10階、〒194-8520、森野2-2-22)へ。

※作文のテーマなどの詳細は町田市 ホームページをご覧下さい。

過教育総務課☎724·2173

#### 生涯学習センター運営協議会

#### 民 委 員

生涯学習センターで実施する生涯 学習及び社会教育に係る講座や講演 会等の内容・成果についての協議を 行う運営協議会の市民委員を募集し

図市内在住の18歳以上の方 募集人数3人

※2018年4月1日時点で町田市の他 の附属機関等の委員である方、過去 に生涯学習センター運営協議会の委 員を経験した方はご遠慮下さい。

€期4月から2年間

選考書類、作文

■応募用紙に必要事項を記入し、作 文(テーマ=ご自身の経験を踏まえ、 個人が輝き地域が活性化するため に、生涯学習センターは何をすべき と考えますか、600字以上800字以 内) を1月19日午後5時まで(必着) に直接または郵送で生涯学習センタ

※詳細は募集要項(同センターで1 月4日から配布、町田市ホームペー

〇 町田市民病院 採用

検索

ジでダウンロードも可) をご覧下さ い。

問同センター∞728・0071

## 特別支援教育支援員

教員免許の有無は不問です。

勤務期間4月1日~2019年3月31日 (休業中は除く)

勤務■休業中を除く月~金曜日の5 日間、または3日間(学校行事等で土・ 日曜日、祝休日に勤務する場合も有 り)

勤務時間おおむね午前8時15分~午 後4時45分の間で週29時間(宿泊学 習時を除く)

勤務地市立小・中学校

内市立小・中学校で障がい児への学 校生活支援

翻酬時給1100円(別途交通費支給) ※詳細は町田市ホームページをご覧 いただくか、お問い合わせ下さい。

選考書類、面接

□履歴書を1月24日まで(必着)に郵 送で教育センター就学相談担当(〒 194-0036、木曽東3-1-3)へ。 ※履歴書は返却しません。

勘教育センター☎793・3057

#### 冬号を発行しました!~講座・イベ ント情報誌

#### 好き/学び! 生涯学習NAVI

市内や近隣で1月 ~3月に催される講 座等の情報を掲載し ています。「みんなの 学ビバ!!]では学び の機会等を紹介して います。



「講座・イベント体験レポート」で は、市民編集委員が実際に講座等に 参加し、その様子を紹介しています。 配布場所市庁舎、各市民センター、各 市立図書館等

※町田市ホームページでもご覧いた だけます。

造生涯学習センター☎728・0071

#### 市の環境の状況を報告します 境 白 書2017 環

市の環境基本計画である第二次町 田市環境マスタープランに示した環 境施策の進捗状況や目標達成状況 を点検・評価するとともに、環境の現 状や動向を広く市民の皆さんに公表 するため、「町田市環境白書2017」 を作成しました。

環境白書は、環境の状況及び施策 の実施状況を明らかにした「活動報 告」と、市の環境の現状に関するデー タをまとめた [データ集] の2分冊に なっています。

「活動報告」は市政情報課(市庁舎 1階)、各市民センター等で配布、「デ ータ集」は、市政情報課で販売してい ます(1冊600円)。また、両冊とも町 田市ホームページでダウンロードも できます。

### 1月13日に実施します 冬季献血キャンペーン

当日、献血にご協力いただいた方 には、記念品を差し上げます(数に限 り有り)。

※骨髄バンクドナー登録会も同時開 催します。

■1月13日出午前11時30分~午後 3時30分(骨髄バンクドナー登録の 受け付けは午後3時まで)

**場**ぽっぽ町田、まちだ献血ルーム

過福祉総務課☎724·2537

### 東京家政学院大学のテニスコートを 貸し出しています

同大学のテニスコート(2面・砂入 り人工芝)を、近くにお住まいの方へ 貸し出しています。

| 図 | 同大学施設開放利用の団体 |

■土・日曜日(除外日も有り)

※開放時間等の詳細は町田市ホーム ページをご覧下さい。

場東京家政学院大学(相原町)

■団体登録後、往復ハガキに必要事 項を明記し、毎月10日まで(消印有 効) にスポーツ振興課(〒194-8520、森野2-2-22)へ。

#### 【利用には団体登録が必要です】

対成人を代表とした、相原町・小山町 ・小山ケ丘に在住の方を半数以上含 む、5人以上でスポーツ保険に加入 できる団体

舎10階〕で配布、町田市ホームペー ジでダウンロードも可)に記入し、郵 送 (返信用82円切手を同封) でスポ ーツ振興課へ。

※後日登録証を送付します。

間スポーツ振興課☎724・4036

## 大地沢青少年センター~7月分の 利用受付開始

団市内在住、在勤、在学の方が過半数 のグループまたは個人

茸1月6日午前8時30分から電話で 同センター(☎782・3800)へ。

※初日の午前8時30分~午後1時の 受付分は抽選、午後1時以降は申し 込み順に受け付けます。

※7月3日、10日、17日、18日は利用 できません。

#### 町田市自然休暇村 せせらぎの里~ 7月分の

#### 利用受付 開 始

対市内在住、在勤、在学の方とその同 行者

場町田市自然休暇村 (長野県南佐久 郡川上村)

■1月1日午前8時30分から電話で 自然休暇村(20120・55・2838)へ (自然休暇村ホームページで申し込 みも可)。

※7月28日~8月19日の夏期期間は 抽選です。詳細は、今後の本紙等でお 知らせします。

## 「朝湯」で気持ちよく 新年を迎えませんか

当日ご来場いただいた方には、先 着順でタオル (数量限定) をプレゼン トします。詳細は、各浴場にお問い合 わせ下さい。

■1月2日似午前8時~午後2時

場大蔵湯(木曽町522、☞723・ 5664)、金森湯(金森3-22-21、戀 796.5926)

入浴料大人460円、小学生180円、未 就学児80円

過產業観光課☎724·3296

#### 町田市民病院職員募集 個町田市民病院総務課◎722・2230(内線7415)

職種	募集人員	受験資格	日程等	採用日
病院事務A (任期付き主事職) ※任期は3年。	若干名	1972 (昭和47) 年4月2日以降に 生まれた、民間企業等において病 院医事業務に関する職務経験を3 年以上有する方	月 16日 W ま () (必着) ○ 持込 受付=1 日15円() 16日	4月1日
病院事務B (係長職)		1972 (昭和47) 年4月2日以降に 生まれた、民間企業等において病 院医事業務に関する職務経験を 12年以上有し、かつ管理職とし て3年以上の職務経験を有する方		

※試験実施要項と受験申込書は町田市民病院ホームページでダウンロードできます。町田 市民病院、各市民センターでも配布しています/郵送・持ち込みは町田市民病院総務課へ /各職種の受験資格、採用条件等は募集要項を十分に確認して下さい。

# みんなでつくる 未来の場 3 個企画政策課金724·2103

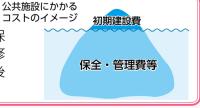
# 公共施設を維持するには多額のコストがかかります

試算(※)では、今、町田市にあるすべての公共施設を改修または建て 替えた場合、年間平均約104億円が必要となります。これは、現在かか っている約68億円と比べると、1.5倍にもなります。

今後ますます厳しくなる財政状況の中では、今ある公共施設をすべ て残していくことは困難であることを想定し、施設の再編を進めてい かなければなりません。 ※出典「町田市公共施設等総合管理計画(基本計画)」

# ここがポイント!

公共施設を安全で快適な状態に保 つためには、定期的な建物の改修 や設備の交換、管理費等、建てた後 も多額のコストがかかります。



公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

DOOR THE WAS TO BE THE WAY TO